

かつの微生物農法研究会便り

H20.5.1 Vol.5



田植え直前の田んぼは、鏡面のよう。

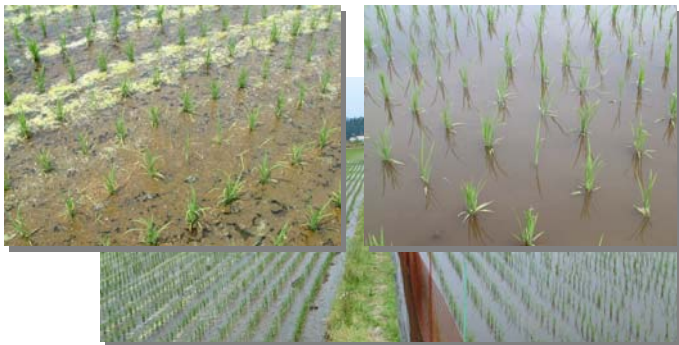
早すぎた雪解けで今年は水不足が心配ですが。

一日の気温格差が20以上という、激しくまた早く訪れた春の不安定な気候の中、苗作りも進み、いよいよ田植えの時期となりました。東アジアに特有の「水田」は、単なるコメ生産の農地というだけでなく、実は多機能ダムとして大きな意味も持っています。一年を通して降雨の多い湿潤な土地柄、集中した多量の降雨なども、水田がため池がわりとなって、下流域の急激な増水を防いでくれますし、夏の猛暑の時期は水を張った田面が熱を反射しまた吸収してくれます。日本中にある水田に蓄えられる水の量は莫大です。コメ余りと言われ減反が増大し続けている現状と、年毎に起る住宅地の水害は、決して繋がりが無いとは言いきれないでしょう。温暖化が原因とみられる異常気象が年々増えてきている今こそ、水田の優れた環境緩和機能を見直すべきではないでしょうか。そして美味しいお米もいっぱい食べましょう？

「微生物農法」って何のこと？

地球上の生き物の世界は微生物が主役

水田の土の中には沢山の種類、膨大な数の微生物が活動しています。私たち人間のお腹では善玉菌と悪玉菌のバランスが崩れると体調が悪くなりますが、イネにとってのお腹を水田土壌、とらえたのが微生物農法です。水田の土も微生物のバランスを整えてやるのがとても重要で、そのバランスが崩れるとイネが病気にかかりやすくなったり、生長が上手くいかなかったりします。有機肥料や堆肥で微生物バランスを良好に保つことで、健康で自ら美味しくなる



写真左が「微生物農法」の田面、右は「アイガモ農法」の田面です。微生物農法の田んぼは、正直にいうとちょっと汚いようにも見えますが、これは藻などの生物が大量に発生しているため。これが田んぼの中の（イネを含めた）生態系を形成し、独特の自然な美味しさをかもし出す生命のスープになるのです。

食べてお得なサービス実施中。

ポイントシールをためて送ると必ずもらえるプレゼント！



お買い上げいただいた商品についてくるシールを集めて専用台紙に貼って送ると、お米などもれなくプレゼント！ お問い合わせはTel.0120-08-2028まで

TOPICS

講談社の「日本一おいしい米の秘密」という本で、微生物農法

米あきたこまち『花輪ばやし』が紹介されました。機会があれば見てみてください！！

生産地から

5月は稲の苗作りから田植えのシーズンですが、色々な野菜も苗作りから畑や農業用ハウスへの定植ととても忙しくなってくる時期です。他に漏れず農業従事者も農家戸数もどんどん減っていている鹿角地域ですが、昨今の国産食料品への関心の高まりに期待し、今年こそはという気持ちで頑張っています。良いものは良い値段で、それなりのものはそれなりの値段で、市場経済そのものの形こそが、生産者の唯一無二の望みだったりします。



花の種まき。花の種はごくごく小さく、細やかな作業が苦にならないようにでないと上手くできない。病気も虫もつけてはいけない花の管理は根気が必要。それと花心も。



トマトの苗。苗作りでその後の生長と収穫に大きな差が出てきてしまうため、根の張りや茎の太さ、葉の大きさ、色合いなどを天気と格闘しながら上手に調節して育てなければならぬ。



カボチャの苗作り。トマト同様、苗作りは赤子の世話と同じ苦労。最初は小さなポットに密植し、生長とともに大きなポットに移して徐々に間隔を空けていく。



こちらの秋田美人なモデルはうちの税理士さんです

お待たせいたしました

新発売！菜々の油

国の政策として進められている田んぼの転作。当地鹿角地方では、転作作物のひとつとして「菜の花」を栽培し、地元住民や観光客の目を楽しませています。この「菜の花」の種を採った純国産の高品質菜種油が商品として発売されることになりました。この菜種油「菜々の油」、一般の菜種油には心臓に負担のかかりやすいエルシン酸が多く含まれているのに対し、「菜々の油」に使用している菜の花の品種、キザキノタネにはそのエルシン酸が全く含まれていません。おまけにオリーブなどの含有成分として知られ化粧品などに使われるオレイン酸が多量に含まれており、オリーブ油の代用利用としてもおすすめです。市販のキャノーラ油(菜種油)の原料の多くがカナダ産などの遺伝子組み換え作物であることを考えても、この純国産の「菜々の油」は安心してお使いいただけます。安価なサラダ油のような漂白を一切していないので、臭みもなく琥珀色をしており、揚げ物などにお使いの場合、カスや劣化が少ないので何度も繰り返し使用できます。環境にも健康にも安心してお使いいただける「菜々の油」。いよいよ通信販売を開始いたします。どうぞお試しください！

こちらのホームページで十和田湖や八幡平、鹿角地域の様々な観光案内がご覧いただけます。一度ご覧下さい。

(社)十和田八幡平観光物産協会

<http://www.ink.or.jp/~kankou18/>

かづのファンクラブ

<http://www2.city.kazuno.akita.jp/fanclub/index.html>

美味しいお米とりんごのご注文 / お問合せ先は・・・
〒018-5201 秋田県鹿角市花輪字赤川端7-3

有限会社 安保金太郎商店

フリーダイヤル 0120-08-2028

WEBショップ <http://umaikome.jp>

e-mail kintaro@umaikome.jp



農家は家長が社長。ということは奥さんが専務か。どうもこの職業は社長より専務の方がオーソリティな農家が多いようで。

ぜひ一度

かづの

鹿角へ遊びに

来てみて下さい!

有限会社 安保金太郎商店

かづの微生物農法研究会

事務局

文・写真: 安保 大輔

この「微生物農法研究会便り」のバックナンバーや、毎月送付などのご希望がありましたらご一報下さい。感想もお待ちしています。